

二〇二〇年度 大学院 (修士課程) 自己推薦入学試験問題 (実践真宗学研究科)

(科目名：専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2019年10月19日 (土)

問一 次の語句を説明しなさい。(罫線の解答用紙に記入のこと)

- (1) 救世観音
- (2) 二種深信

問二 次の漢文を書き下し文にし、意訳しなさい。また、和讃を意訳しなさい。

(罫線の解答用紙に記入のこと)

- (1) 如来以無蓋大悲矜哀三界所以出興於世光闡道教欲拯群萌惠以真美之利
- (2) 顕示難行陸路苦 信樂易行水道楽 憶念弥陀仏本願 自然即時入必定
- (3) 生死の苦海ほとりなし

ひさしくしづめるわれらをば
弥陀弘誓のふねのみぞ
のせてかならずわたしける

問三 次の文を読み、著者の伝えたいことを簡潔にまとめなさい。次に、愚者の苦悩に寄り添う時、宗教的实践者としてどのような姿勢をもちよいかについて、あなたの考えを述べなさい。(五百字～六百字 マス目罫書の解答用紙に記入のこと)

【引用部分は削除しています】

(青木新門著『納棺夫日記 増補改訂版』 文春文庫 一九九六年)

得点

得点

二〇二〇年度 大学院(修士課程)自己推薦入学試験問題

(実践真宗学研究科)

(科目名:小論文)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2019年10月19日(土)

問 現代社会において、宗教者が取り組むべき課題は何か、また自分はそれにどう取り組もうと考えるか、今日のグループ討論をふまえて、具体的に論述しなさい。

(八百字〜千字程度 マス目罫書の解答用紙に記入のこと)

得点
